



吉村昭生誕90周年記念企画展

吉村昭とふるさと あらかわ ～生い立ちとその作品世界～

平成29年10月28日(土)～12月10日(日)

※11月6日(月)・16日(木)は休館



諏方神社の境内から日暮里の町を見下ろす吉村昭 平成6年(1994) 提供 文藝春秋

時 間：9時30分～17時(常設展示は20時30分まで)

入 館 料：無料

会 場：ゆいの森あらかわ 3階 企画展示室

〒116-0002

東京都荒川区荒川二丁目50番1号

電話 03-3802-4976 FAX 03-3802-4350

HP <https://www.yoshimurabungakukan.city.arakawa.tokyo.jp/>

主 催：荒川区

吉村昭記念文学館

吉村昭生誕90周年記念企画展

吉村昭とふるさとあらかわ

～生い立ちとその作品世界～

荒川区出身の小説家、吉村昭（昭和2年～平成18年）の生誕90周年を記念して、「吉村昭とふるさとあらかわ～生い立ちとその作品世界～」を開催します。

吉村昭は、昭和2年（1927）、現在の荒川区東日暮里六丁目に生まれ、昭和20年4月の空襲で家を焼失するまで荒川区に住んでいました。多感な時期を荒川区で過ごし、その時の経験は「吉村昭」の原点となりました。随筆や短篇小説には度々、荒川区が登場し、最後の長篇小説も荒川区を舞台とした「彰義隊」でした。

本展示では、荒川区で過ごした幼少期から青年期にかけての写真やゆかりの品などから吉村昭の原点をたどり、自筆原稿や作品に関連する挿絵を通して、吉村の描いた作品世界を紹介します。



随筆集「東京の下町」挿絵 画／永田力 当館蔵

企画展関連イベント

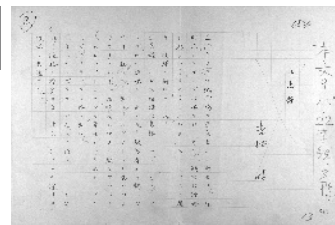
①文学館学芸員による展示解説

日 時：①11月18日（土）14時～
②12月7日（木）14時～
参加費：無料
定 員：20名 ※申込順
会 場：ゆいの森あらかわ 3階 企画展示室

②吉村昭講演録を聴く「解体新書の周辺」

（平成6年10月24日 角館図書館後援会主催文化講演会にて収録）

日 時：11月26日（日）14時～15時30分
参加費：無料
定 員：100名 ※申込順
協 力：角館図書館後援会、新潮社
仙北市学習資料館・イベント交流館
会 場：ゆいの森あらかわ 1階 ゆいの森ホール
※音声のみ、講演映像の上映はありません。



自筆原稿「十点鐘」 北海道立文学館蔵

上記イベントの申込み方法

10月21日（土）から、ゆいの森あらかわ1階総合受付、ゆいの森あらかわホームページ（<https://www.yuinomori.city.arakawa.tokyo.jp/>）、またはFAX（①イベント名（展示解説の場合は日付）②参加者の氏名（2人まで）③代表者の郵便番号・住所・電話番号）でお申し込み下さい。



愛用のペイゴマ 津村節子氏寄託資料



- ▶都電荒川線 荒川二丁目（ゆいの森あらかわ前）停留場から徒歩1分
- ▶東京メトロ千代田線・京成線 町屋駅から徒歩8分
- ▶コミュニティバスさくら ゆいの森あらかわ下車
（（土）・（日）・（祝）のみ）

吉村昭記念文学館

〒116-0002 東京都荒川区荒川二丁目50番1号 ゆいの森あらかわ内
電話 03-3802-4976 FAX 03-3802-4350
HP <https://www.yoshimurabungakukan.city.arakawa.tokyo.jp/>